

にこにこ通信 NO.14

2013年10月発行

「にこにこキッズルーム」は、東京都内在住であり、小学1年生から高校3年生の発達に障がいのある児童(手帳がなくても発達に関し医療機関を受診、又は療育を必要としている児童)の放課後を豊かにし、発達を促すと共に、地域の方に開かれた活動をすることを目的としています。

発行元：NPO 法人にこにこの会

にこにこキッズルーム



問合せ：調布市下石原1-2-4 ヤシマビル 2F

TEL/FAX 042-499-5660



《ご挨拶》

1ヶ月以上の夏休みもあっという間に過ぎ去ってしまい、秋の空気に変わりました。ちょっと遅くなってしまいましたが、今号のにこにこ通信ではそんな夏休みの様子を拡大版でお届けしたいと思います！にこにこの代名詞ともいえる水遊びの様子、毎週月曜日のお楽しみである外出活動の様子、夏の締めくくりとなった一大イベント「にこにこ夏祭り」の様子、子どもたちの笑顔とあわせてたっぷり伝えたいと思うのでどうぞご覧ください！(^_^)！

その他特集記事では、7月に行ったバスレクの様子や、他施設の活動に参加させていただいた「他クラブ活動参加レポート」等を取り上げ、今号も盛りだくさんの内容となっております♪

一目次一

- P1 ご挨拶
- P2~4 夏休み活動特集
- P5 非常勤職員紹介、
土曜日活動紹介
- P6、7 他クラブ活動参加レポート
- P8 活動協力者様へのお礼、
賛助会員募集

超拡大版！

夏休み活動特集！！

Part1 ～水遊び編～

皆さんは今年の夏をどのように過ごしましたか？にこにこキッズたちは今年も様々な思い出をみんなで創り上げました。その断片ではありますが、どうぞご覧ください (*^_^*)

今年もこの季節がやってきました。にこにこの夏と言えば水遊びです！この夏も、外出活動や天候不良時以外で水着を着なかった日は一体何日あるのだろう！？というレベルです(笑)もちろん一日中水の中というわけではありません。にこにこの夏休みの基本スケジュールは、午前中に思いっきり水遊び、午後は部屋でのプログラムやちょっとした外出と、メリハリをつけのんびりタイムを設けながらも思いっきり身体を動かす毎日でした。そんな子どもたちのキラキラな表情と共に、夏休みに良く行った水遊びができる公園と、特別支援学校でのプール活動を紹介したいと思います^_^

武蔵野公園

中心に噴水があり(右)、その周りには人工で安心して遊べる水遊び広場。周囲にはシャワーもあります(下)。



東京競馬場公園

水遊び広場「馬シャ馬シャパーク」の足元から湧き出る噴水は、突然高くなるので要注意！近くには海賊船の遊具もあり。



くじら公園（稲田公園）

安全に自然満喫の川遊びができます。ちなみに春はお花見スポット♪小さな滝のようになっている段差もあります(右)。



府中の森公園

オブジェのような物体から突然吹き出る噴水。もちろん水が出ればみんな喜んで駆け寄り、全身で水浴びです！



特別支援学校開放プール

今年初めて利用させていただきましたが、大きなフロートをはじめ様々な道具もお借りでき、とっても楽しく過ごせました♪

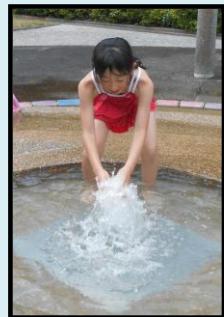


Part2 ～外出活動編～

普段、平日は火～金曜日の開所のにこにこですが、今年も夏休みはみんなの期待に応えて月曜日も開所いたしました。そしてその月曜日、みんなお楽しみの外出活動日です。電車が好きな子は移動だけでもテンションアップです。お盆休みを除いた全5回のお出かけの様子をお伝えしたいと思います♪

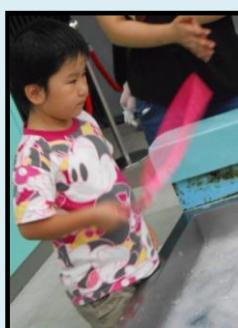
7/22 駒沢公園

夏休み最初の月曜日活動は水遊びからスタート！ジャブジャブ池は小さい子でも安心して遊べる水遊びスペース。小さな噴水もあるよ♪



7/29 千葉県立現代産業科学館

様々な実験器具に手を触れて遊べる大型科学館。先端技術の見学から自らの手で巨大シャボン玉をつくるコーナーまで、見てても体験しても楽しめました(^^)



8/5 昭和記念公園プール

昭和記念公園のレーンボープールは流れるプール、波のプール、滝のプール、様々な遊具もある冒険プール、そしてウォータースライダーと子どもたちが喜ぶプールがいっぱいです！人は多いけどとってもおススメなプールです！



8/19 葛西臨海水族園

それぞれペアの大人と館内を自由見学。みんなそれぞれお気に入りスポットが違うのが面白かった！(^^)！

ペンギンやたこ、大きなマグロやきれいな色の熱帯魚、迫力あるサメなどが人気でした♪



8/26 ソニー・エクスプローラサイエンス

館内が写真禁止のため、活動の様子が載せられないのが残念ですが、映像や音が駆使され、様々なサイエンスを楽しく体感できました。ちなみに昼食は同ビル「アクアシティお台場」のフードコートで皆好きなものを食しました♪



Part3 ～イベント編～

「にこにこなつまつり」

今年の夏はにこにこでは初の試みとなる、夕食後までの活動にチャレンジしてみました。そしてせっかくやるならば、夏の締めくくりになるようなイベントにしたい！という想いから、調布市の花火大会の日に合わせて「にこにこなつまつり」が実現しました。多くのボランティアさんに支えられ、右記のようなプログラムで、盛りだくさんの一日となりました♪

その一端をどうぞご覧ください(*^_^*)

1 買い物&夕食調理（班活動）

2班に分かれ、それぞれの食材買い出しと調理を担当。お買い物はメモを持って食材探し、カレーの材料は何かな？(*^_^*) 調理も大変上手にでき、本当はスタッフでやろうと思っていた焼きとうもろこしも手伝ってもらっちゃいました♪



4 夕食&ヨーヨー釣り

待ちに待った夕食タイム。夕食は子ども手作りの看板を使い、縁日形式のバイキング方式。子どもたちに人気のメニューばかりで、みんな今日一番の笑顔です♪そして、食べ物の屋台に混ざりヨーヨー釣りコーナーも設置。苦戦しながらもなんとか釣り上げ、お土産もゲットだ！(*^▽^*)



2 スイカ割り

夏と言えば…スイカ割り！なかなかスイカは固かったけれど、多くの子が何度もチャレンジしてくれ、みごと割ることができました！



3 魚釣り大会

続いて屋内レクリエーション。磁石を使った魚釣りゲーム。複数のマットを池にして、いざ勝負！！みんな真剣な表情で釣り人になっていました(^^)

5 花火

調度夕飯を食べ終わった頃、窓の外を見るとそれは綺麗な打ち上げ花火。そして本日最後のプログラムは、外に出てみんなで手持ち花火、締めには噴射花火。夏の終わりを思うとちょっぴり切なくなりながらも、とてもとても楽しいひと時で、夏を締めくくるイベントとなりました！



非常勤職員紹介



にしむ

こんにちは。西村綾介（にしむらりょうすけ）と申します。現在は4年制大学の福祉学科4年に在籍しています。にこにこでは子どもたちと本気で遊び、学び、一緒にたくさん笑おうと思います。そして子どもたちとたくさんの気持ちを共有しながら、共に日々成長していきたいと思います。皆様、どうぞ宜しくお願ひいたします。



しおりちゃん

阿竹栄（あたけしおり）です。青山学院大学の大学院1年生です。将来臨床心理士として子どもと関わる仕事に就くことを目標に、現在勉強に励んでいます。普段は授業の関係で不定期にしか入ることができませんが、いつもにこにこの皆と遊べることを楽しみにしています。にこにこの皆が楽しそうに遊んでいる姿を見ると私も元気をもらえます。不慣れな点も多いですが、これからよろしくお願いします！

☆土曜日活動紹介☆ (H25.6月～H25.9月まで)

- 6月8日 羽根木公園・・・他の公園とは一味違った遊びができるプレーパーク。大人がみたらちょっと危なっかしいと思うような遊具も（だからこそ？）みんなたくましく遊んでいました。
- 6月22日 映画鑑賞＆ジブリ美術館・・・午前中は「DEMAE 調布」さんのご協力により大スクリーンのにこにこ映画館にてトトロを鑑賞。午後は「それでは実際にトトロに会いに行こう!」というコンセプトでジブリ美術館へ。手こぎポンプの井戸が人気でした♪
- 7月13日 マザー牧場（バスレク）・・・年に2回のお楽しみ、バスレク！！詳細はPickup参照！(^_^)!
- 9月14日 黒鐘公園・・・ながーいローラー滑り台をまるでジェットコースターのように滑り降りていました。公園のすぐ隣を頻繁に通る貨物列車にもみんな興奮でした (^ u ^)

Pickup!! 「マザー牧場」

年に2回の大イベント、大型バスを貸し切ってのバスレクは、今回は千葉県のマザーミュージアムに行ってきました。

とても暑い一日でしたが、園内はペアの大人的行動で、それぞれのペースで好きなところを周りました。大きな牛さんにちょっと怖がりながらも頑張って触ってみたり、羊のショーでは間近で毛刈りを見たり、アヒルの行進ではまさに足元を大量のアヒルたちが群れを成して通り過ぎていったり、東京ではなかなか味わえないような貴重な体験をたくさんしてきました。

その他にも遊園地ゾーンではみんな自分のお財布からお小遣いを出して好きな乗り物に乗ったり、売店があればソフトクリームを買って食べたり、充実した一日になったのではないでしょうか(#^~#)

今年度最後、10月のバスレクの様子はまた次号の通信で。こうご期待♪

※年2回のバスレクは、東京都共同募金様の地域配分（B配分）の日帰り訓練事業費として実施させて頂いています。



にこにこ職員、みんなで… 他クラブへ行ってきました！！

にこにこが放課後等デイサービスに移行して、1年が過ぎました。この1年間はとにかくがむしゃらに、自分たちの活動を行ってきました。しかし「他クラブはこんなときどうしているのだろう」と思ったことは多々あります。講演会や活動報告書などを通じてしか知らなかった他の施設の活動。そこで今回夏休みを利用して、職員4名がそれぞれ1~2施設に訪問・活動参加をさせていただきました。それが大変特色のある活動をされていて、刺激を受けると共に、にこにこでも取り組みたいことをたくさん持ち帰ることができました。紙面の都合上、そのうちどれだけを伝えられるかわかりませんが、以下に報告レポートとして載せさせていただきます。

冬木こぴあクラブ（東京都江東区）

小学生から高校生が活動しており、3~4グループにわかつて活動していました。活動内容はそれぞれグループにより異なり、私が参加したグループでは午前中はプール、午後は近場へお出かけの活動でした。登室時から「今日は何をするのかな？プールに行けるのかな？」と楽しみな気持ちでいる子どもたちはとても生き生きしていました。室内には子どもたちが大好きな大型ブランコがあり、ブランコの揺れをそれぞれに感じながら、お友達と乗ったり、一人で乗ったりとゆったりとした時間を過ごしていました。

他施設の活動に参加できる機会が少ない中で、今回の研修は中高生の活動の様子を知り、またグループごとの活動は、少人数というメリットで子どももスタッフも落ち着いて安心して参加できる活動形態だと感じました。活動後には職員さんと日々の保育を中心に情報共有ができ、貴重な時間でした。短い時間でしたが、楽しく参加でき大変嬉しく思っています。スタッフのみなさま、お忙しい中本当にありがとうございました。

中山

第2こぴあクラブ（東京都江東区）

8月の夏休み活動のお忙しい中に、念願のこぴあクラブの活動に参加させていただきました。こぴあクラブさんは、まもなく調布市でも上映予定のドキュメンタリー映画『世界一素敵な僕たち私たちへ』の舞台となった、江東区の放課後等サービス事業所もあります。

今回参加させていただき一番強く感じたのは、どの職員さんもゆっくりとおおらかに、個々のお子さんの気持ちに寄り添っていらっしゃることです。1日のプログラムはありますが、それに捉われず、子どものやりたい気持ちや個々の好きなことを最大限尊重していることを様々な場面で感じました。

例えば、事業所内の広いビニールプールでの遊びは、スタート時間も終了時間もなく、子ども達がやりはじめたい時がスタート時間、個々に満足した時が終了の時間でした。また、あるお子さんは畳の縁をむしり取る事に没頭しており、畳は端からかなり損傷していましたが、スタッフさんは『Kくんは大好きなんですよ～』と、その行動をずっと微笑ましそうに見守っていました。

当施設では毎日プログラムを細やかに時間設定しながら立案し、ある程度それに沿って動いています。また、私だったら、畳をむしりはじめたら他の遊びに誘ってしまうと思います。勿論、子ども達の気持ちに合わせて多少のプログラムの時間を前後させたり、一旦はやりたい気持ちを尊重しようとしますが、こぴあクラブさん程のおおらかさはありません。それを実現するためには、十分なスタッフ数と環境等も必要ですが、それ以上に、スタッフさんの心意気がないと実現しないと思いました。この他にも今回は沢山の学びを得る事ができましたので、是非にこにこでもこの学びを生かしていきたいと思います。

壬生

なかよし教室（東京都三鷹市）

私が訪問した際の活動は、お盆明けの月曜日ということでゆったりしたプログラムが行われました。室内には多くの玩具や絵本の他にテレビが設置されており、各々で室内遊びを展開していました。私が担当した小学生の男の子はプラレールが大好きな様子で自由時間には広い床一面に広げて楽しんでいました。その後のメイン活動であるホットケーキ作りは自分達で作るだけではなく、広いキッチンを活かして食器洗い等の片づけを子ども達で行っていました。食器洗いは設備の関係上、当施設では出来ていない活動の為、とても素晴らしいと感じました。なかよし教室さんには小学生から高校生までが在籍していますが、活動時間・内容は小学生と中学生・高校生で分けています。中学生・高校生になると遊ぶだけではなく生活スキルの向上の為、夕食調理や掃除等も行うということで、おやつ調理後の片づけはそのステップという一面もあるのではないかと思いました。

当施設では在籍児童の大多数が小学生で、中学生は僅かであり、高校生に至っては在籍していないことから現在は活動時間や内容を同じものに設定しています。しかし、中学生・高校生が今後増えることを考えるとなかよし教室さんのような過ごし方が当施設にも求められてくるのではないかと考えます。

放課後施設は性質上、学校等の教育機関に比べて閉鎖的であると感じます。今回のように他施設からの活動参加を快く受け入れて頂いたなかよし教室さんには感謝の気持ちと共に、今後もこのような繋がりを作っていくことが施設間の相互的利点に繋がっていくと感じました。

藤原

ゆうやけ子どもクラブ（東京都小平市）

ゆうやけ子どもクラブは毎年夏休みを使って合宿活動をしております。今回はそのうちの1回に参加させていただきました。子どもたちは初日バスに乗り込んだ瞬間から、合宿という特別感にわくわく、目を輝かせておりました。行き先は山梨県、お風呂やは、子どももスタッフも大満足。食後は初日のイベントとして、花火とフォークダンスをして盛り上りました。2日目は盛りだくさんです。朝食を食べたらまずはハイキングで約2時間かけて牧場までお出かけ。牧場では自由行動で動物と触れ合い、最後に皆で飲むジュースの味は格別でした！この日の夜は大イベントのキャンプファイヤー、そしてその火を使った竹串パンを行いました。3日目は基本バス移動でしたが、みんな充実感と寂しさが混ざり合ったような、最終日にふさわしい表情が印象的でした。

3日間を通して感じたのは、合宿という大イベントにも関わらず、概して子どもたちが大変落ち着いて過ごしていたということです。その要因としては、まず参加児童が中学生以上ということで、体力等も含めて年齢的に無理がないということ。もう一つがゆうやけの合宿は毎年の恒例行事で、特別感を持ちながらも、多くの子どもたちが見通しを持ち過ごせていたのではないかと考えます。

にこにこでも宿泊行事はやりたいと思いながらもまだ実現できていないので、学ぶことが大変多い、充実した3日間となりました。合宿という特別な場に快く参加させて頂いたゆうやけ子どもクラブさんには心より感謝いたします。子どもとスタッフのじっくり関わる時間の大切さ等多くのことを学んだので、日々の実践に活かしていきたいと思います。

大畠

最後になりますが、夏休みという大変多忙な期間に活動参加を快く受け入れてくださった、こぴあクラブさん、なかよし教室さん、ゆうやけ子どもクラブさん、本当にありがとうございました！！重ねてお礼申し上げます。

告知!!

H26年1月5日(日)、調布市グリーンホールにて、調布市作業所連絡会主催『ゆめを語ろう！放課後デイ』という催しが開催されることになりました。その中で、今回当施設が活動参加させて頂いたこぴあクラブさんで撮影された映画、「世界一素敵な僕たち私たちへ」を上映予定です。詳細は次号でお伝えしますが、大変素晴らしいドキュメンタリー映画なので、是非ご鑑賞ください。お問い合わせ、及びチケット販売は当施設まで!!(^o^)b

現在にこにこには小学校1年生から中学校2年生まで、総勢31名のお友だちが通っております(^^)

※児童在籍学校

神代中学校、染地小学校、第一小学校、調布特別支援学校、富士見台小学校、府中けやきの森学園、八雲台小学校
(2013年9月現在)

次年度の登録受け付けは随時行っております。見学や体験をご希望の方は、表紙のお問い合わせ先までどうぞご連絡ください。現在は定期コース（利用曜日を決めての参加）のみご案内しております。

ご協力ありがとうございました！！（H25年6月1日～H25年9月30日まで）

【正会員入会の方（新規・継続）】

小田部 司さま、加藤 あゆみさま、加藤 由加里さま、神宮 肇さま、西澤 由実さま、平澤 由希子さま、堀尾 愛さま、前田 豊さま、壬生貴子さま、南 厚美さま、宮井 成彦さま、吉原 恵津子さま、渡邊 里美さま
☆ご支援ありがとうございました！☆

【賛助会員入会の方（新規・継続）】

木下 登志生さま、栗原 秀樹さま、近藤 紳雅さま、近藤 裕子さま、里村 美和子さま、高橋 尚子さま、
前田 朋美さま、壬生 貴子さま、壬生 忠良さま

☆ご支援ありがとうございました！☆

【助成団体さま】

○調布市社会協議会えんがわファンドさま：デジタルカメラ1台、

　　プレイルーム電灯取り換え＆安全柵設置工事費用の約8%

○公益信託東京障害児童福祉助成基金さま：プレイルーム電灯取り換え＆安全柵設置工事費用の約90%

☆ご支援ありがとうございました！☆

【ご寄付】

大畑 拓人（お菓子）、尾上 小百合さま（お菓子）、加藤 由加里さま（お菓子）、北原 沙希さま（お菓子）、小谷 真理子さま（お菓子）、里村 美和子さま（お菓子）、菅井 純子さま（飲み物）、杉本 武雄さま（お菓子）、鈴木 佐恵子さま（お菓子）、鈴木 なぎさま（衛生用品）、塚田 直美さま（お菓子）、新倉 智香子さま（洋服）、西澤 由実さま（お菓子）、根津 知佳子さま（お菓子）、平野 友子さま（衛生用品）、藤原 太さま（お菓子）、牧野 はるなさま（梅）、南 厚美さま（衛生用品）、壬生 貴子さま（玩具）、宮井 裕子さま（お菓子・衛生用品・洋服）、宮田 茜さま（お菓子）、吉原 恵津子さま（お菓子）、銀河ケアサービスさま（お菓子）、セカンドハーベスト・ジャパンさま（お菓子・飲み物・食材・日用品等）、匿名さま（食料品）

☆たくさんのご寄付ありがとうございました！☆

【ボランティアさん】

天野 有希子さま、雨宮 果歩さま、上野 未和さま、宇佐美 勇祐さま、太田 百合子さま、大貫 麻子さま、影中 光さま、加藤 紗栄さま、金井 遥さま、北原 沙希さま、木村 菜摘さま、小池 広晃さま、合田 みおさま、河野 善太さま、小林 穂波さま、柴野 晃圭さま、鈴木 慎平くん、高橋 由佳さま、立本 翔太郎さま、中村 香織さま、丹羽 尚平さま、根本 ゆう実さま、披田野 望さま、平間 詩織さま、広井 菜穂子さま、藤橋 加奈子さま、保科 真耶さま、前納 貴子さま、松葉 優花さま、山口 真実さま、山崎 一祥さま、養田 みづほさま、吉田 香桜里さま、若井 夏実さま、渡辺 文香さま

☆いつも活動を助けてくださいありがとうございます！☆

賛助会員大募集！

にこにこキッズルームでは、障がいのある児童の放課後を豊かにし、発達を促すと共に、地域の方に開かれた活動をすることを目的としています。この趣旨にご賛同いただき、運営を支えていただける会員を募集しております。認定NPO法人取得に向けて、特に大募集中です。よろしくお願ひ致します。

☆賛助会員

一口 3,000円（一年間） ※複数口、お申込みいただくことも可能です

みずほ銀行 調布支店 普通口座 1367700 NPO法人にこにこの会 まで

♪会員の方には、「にこにこ通信」（不定期発行紙）をお届け致します。

ホームページ＆ブログもぜひぜひご覧ください♪

通信では載せきれない日々の活動の様子や子どもたちの様子を随時お知らせしております。

<http://2525kids.web.fc2.com/>

上記URLを入力、または「にこにこキッズルーム」で検索ください。